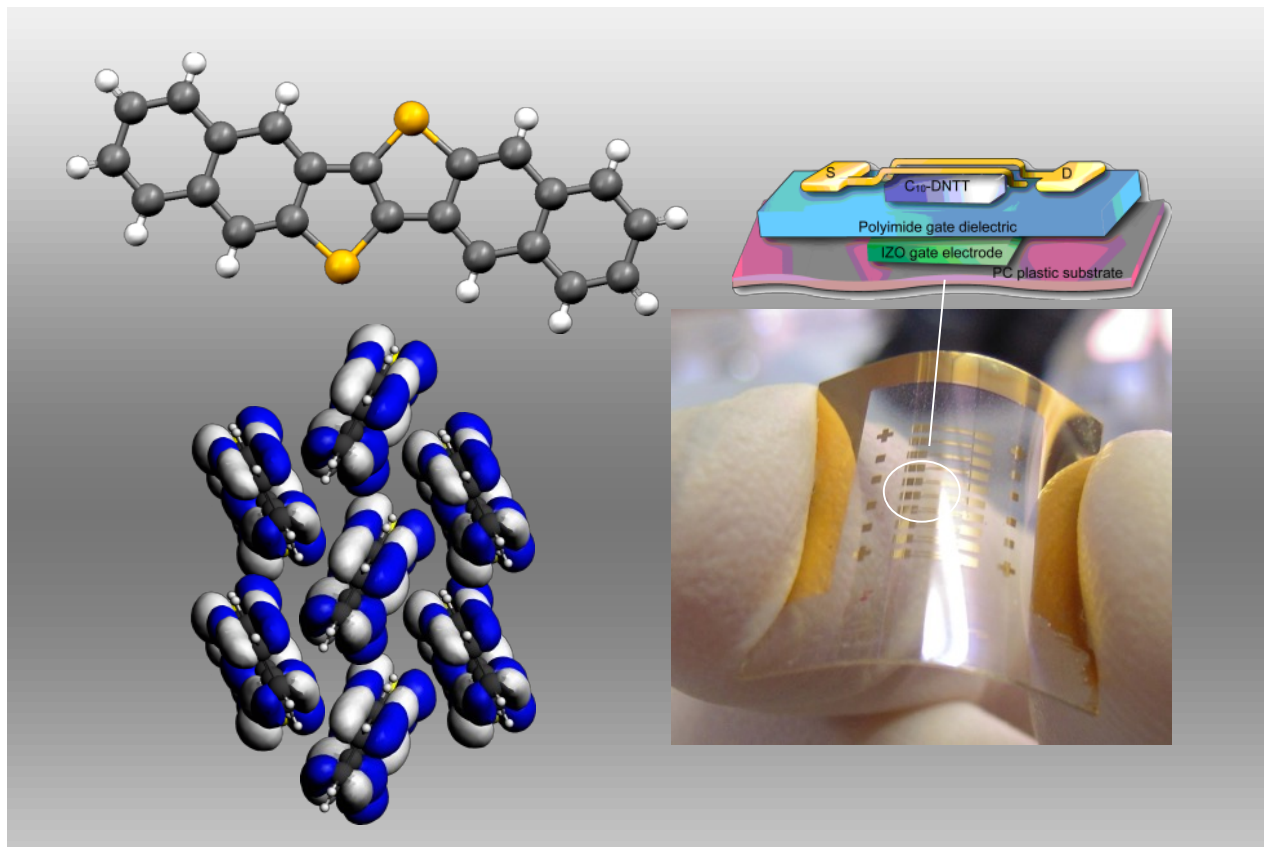


瀧宮和男教授講演会

(東北大学 大学院理学研究科、理化学研究所 創発物性科学研究センター)



高移動度有機半導体の分子設計と合成

9/13(水)

16:30~18:00

場所：物質生産棟 7 階 751 室院生室

概要：有機半導体の科学は、“分子集合体において、分子骨格に強く束縛されない π 電子の機能を如何に発現させるのか”という問いかけに答える（答えようとする）試みである。即ち、分子自体の電子構造、結晶中での分子間相互作用、分子間での軌道の重なり、基板上での分子配向など、有機半導体がもつ複数のパラメータを制御し、電気伝導、スイッチング、光電変換などのマクロな機能に繋げていくことである。演者らのグループでは、このような異なる階層性を持つ有機半導体材料を、構造有機化学的な観点から研究しており、本講演では、最近の成果について紹介する。

主催：理学部理学科化学プログラム

共催：ユビキタスグリーンケミカルエネルギー連携教育研究センター

連絡先：大学院自然科学研究科 岩本 啓

Tel&FAX：025-262-6363

e-mail：iwamoto@chem.sc.niigata-u.ac.jp